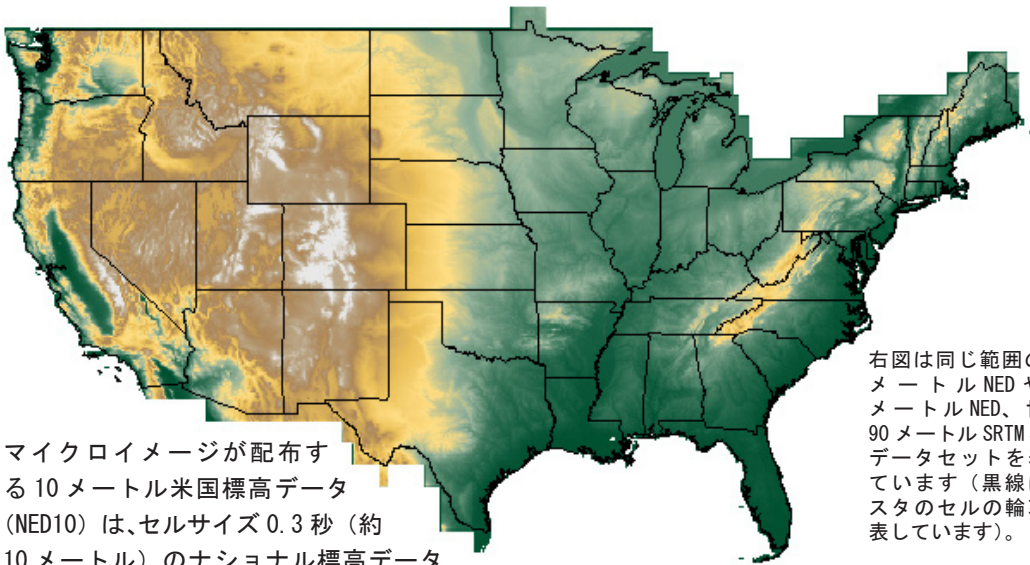


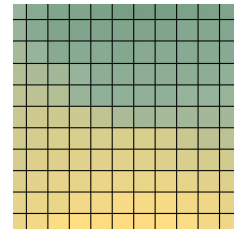
米国 10-Meter 標高データ (NED10)



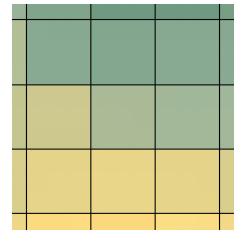
マイクロイメージが配布する 10メートル米国標高データ (NED10) は、セルサイズ 0.3 秒 (約 10メートル) のナショナル標高データ

セットを基にしてハワイとアラスカを除く陸続きの米国についてシームレスな標高データを提供しています。NED は、入手可能な最高品質の標高データを結合して米国地質調査所によって作成されました。マイクロイメージ社は 1 度 × 3 度のブロックに区切られたデータを取得し、浮動小数点のメートルの標高地を整数のフィートに変換し、ブロックをモザイクし、JP2 ファイルにリンクしたタイルセットを作成しました。タイルセット構造は、TNT 製品においてどんな表示スケールでもデータセット全部を高速表示できるように最適化されています。また、小さな個別の JP2 タイルファイル (2048 × 2048 セル) は、JP2 形式をサポートする他のソフトウェアでも使用することができます。損失なしの JPEG2000 圧縮が適用されていて、ファイルサイズを小さくする際、オリジナルデータを忠実に再現するように保存されています。NED10 標高タイルセットの座標系は、NAD83 測地系を参照した地理座標 (緯度経度) です。

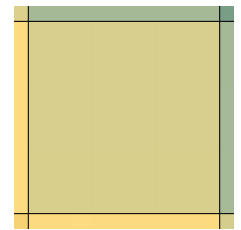
右図は同じ範囲の 10メートル NED や 30メートル NED、世界 90メートル SRTM 標高データセットを表しています (黒線はラスターのセルの輪郭を表しています)。



NED10 (フィート)



NED30 (フィート)



SRTM90 (メートル)

NED10 タイルセットは、TNT 製品で様々な用途に使うことができます：

- 地表面データとして、1メートル正射画像や他の地理データのステレオ表示を行う。
- 地表面データの一部を抜き出して、画像や他の地理データの 3次元鳥瞰図表示を行う。
- 地形特性処理において、傾斜や方角、曲率データや陰影付きの起伏データを求める。
- 流水解析において、ある領域の流域境界、排水網、関連する多くの属性の計算の他、地形形態学および水文学的特性を求める。
- 可視 / 不可視領域の解析。
- 多くの標準的なカラーパレットやユーザが作成したカラーパレットを用いて、ベクタデータの背景として表示。
- 半透明の起伏陰影ラスターを重ねて、カラー画像を作る。
- ラスタデータの一部を抜き出して、自分の仕事に使う。

データの仕様

データサイズ：17.7GB

圧縮方式：損失なし JPEG2000

形式：セルサイズ 2048 × 2048、GeoJP2 ファイルを使った TNT 独自のタイルセット

データタイプ：16ビット符号付き整数

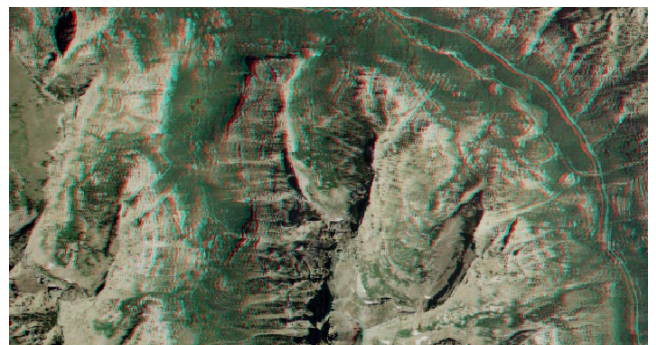
座標参照系：地理座標 / 北米データム 1983 (NAD83)

標高の単位：フィート

範囲：(左上) N50° 00' 00"、W125° 00' 01"、
(右下) N24° 31' 23"、E66° 00' 00"

セル数：275,151 行 × 637,202 列

セルサイズ：0.3 秒 (公称 10メートル)



ネバダ州の 1メートル解像度のナチュラルカラー正射画像のアナグリフステレオ表示。米国 NED10 タイルセットを地形レイヤとして使用。狭い領域の細かい地形を示すために表示をズームしています。